

亜急性期入院医療管理料等の施設基準に係る届出書添付書類

一般病床の状況	当該病床届出病棟	病棟名			
		病床数	当該入院医療管理病床数及び病室番号	( 号室)	( 号室)
			一般病床数 ① (上記を含む)	床	床
		「注2」に規定する点数の届出		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	A317 特定一般病棟入院料の「注7」及び「注9」に規定する点数の届出		<input type="checkbox"/>		
	その他の一般病棟	病棟数			棟
病床数 ②			床		
一般病床合計 ①+②				床	
当該病棟専任の在宅復帰支援担当者氏名			(専任となった年月: 年 月)	(専任となった年月: 年 月)	
当該病棟・入院医療管理届出病床の状況	当該入院医療管理病室部分の面積		(1床当たり面積 m <sup>2</sup> )	(1床当たり面積 m <sup>2</sup> )	
	当該病棟の1日平均入院患者数		名	名	
	当該入院医療管理届出病床の退室患者数(死亡退院を除く) ③			名	
	当該入院医療管理届出病床の在宅等への退院患者数 ④ (③の再掲)			名	
	内訳	居宅			名
		介護老人保健施設			名
		介護老人福祉施設			名
その他 (転室、転棟及び転院を除く。)			名		
在宅等へ退出した患者の割合④/③			%		
1日平均入院患者数・在宅等への退院患者数の算出期間			年 月 日～	年 月 日	

〔記載上の注意〕

- 届出に係る病棟ごとに記入すること。
- 届出に係る病棟ごとに様式9を記載し添付すること。
- 診療録管理体制加算及び疾患別リハビリテーションの届出の写しを添付すること。
- 当該入院医療管理病床の配置図及び平面図(面積等がわかるもの)を添付すること。
- ④には当該医療機関内における亜急性期入院医療管理を算定する病床以外の病床への転床、他医療機関への転院は含まない。
- 注2に規定する点数に係る病室は、別紙2に掲げる地域に所在する保険医療機関(特定機能病院、200床以上の病院、DPC対象病院、一般病棟7対1入院基本料及び一般病棟10対1入院基本料を算定している病院を除く)の一般病棟において、届出が可能である。
- 注2に規定する地域の保険医療機関であって、各病棟ごとに入院基本料の施設基準に係る届出を行っている場合において、各病棟ごとに亜急性期入院医療管理料(注1に規定する点数を含む。)の届出を行う際は、病棟毎に届出を行うこと。
- A317特定一般病棟入院料の注7又は注9に係る病室の届出を行う場合は、『A317 特定一般病棟入院料の「注7」及び「注9」に規定する点数の届出』の□に「レ」を記入し、『「注2」に規定する点数の届出』は記入しないこと。